

黒灰

D c

E d

深度27.30m付近より、ほぼ全漏水となる。

深度27.97～28.1m, 28.87～29.62m, 30.6～31.7m, 32.42～32.6m, 32.9～33.0m間は、送水掘削によりコア流出。

深度29.62～30.6m間、脆弱でコア詰まりが著しい。深度28.87～31.7m間では基質部が破砕帯様で脆弱。

岩片間を充填する粘土分が減少する。

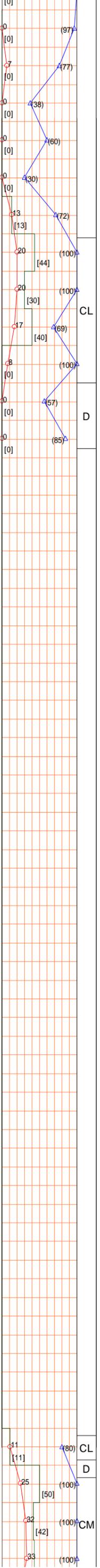
送水掘削で短柱状コア主体。基質は鱗片状～葉片状泥岩。砂質泥岩片が混入。コアは強い指圧で変形する。

深度37.17～38.1m間、砂質泥岩片（径0.5～4.0cm, 角状）のみ採取され、基質部は流出。

38.75～65.2m ノンコア掘削  
(スライム：暗灰色の泥岩主体)

岩片状コア主体で採取。径10mm程度の亜角状砂質泥岩片が混入。縦方向の潜在亀裂に沿って剥離しやすい。粘土混じり細塊状コア。

10～80mmの緑色岩礫および砂岩礫が多量に混在。礫外周は脆弱化しており、基質から剥離しやすい。亀裂の傾斜は70°が主体。深度67.6～68.5m間、緩く湾曲する縦亀裂に沿って幅数mm脆弱化。



11	13	171	0.5	40
130	188	20	0.1	48
133	81	30	0.5	50
14	52	30	0.5	40
24	25	20	0.1	93
26	27	30	0.2	85
11	14	84	0.5	80
14	14	84	0.5	86
184	14	84	0.5	80
149	10	45	1	50
77	30	50	0.5	45
11	15	96	2	65
55	27	21		
33	16	16		
60	20	35	0.5	30
228	30	30	1.5	20
49	20	15		
11	15	47	27	17
34	75	泥水		
89	80	泥水		
140	10	30	45	0.5
11	16	98	50	1
12	17	29	50	40
12	18	41	60	50
50	30	45	0.2	泥水
51	50	50	0.6	泥水
				35

含礫泥岩

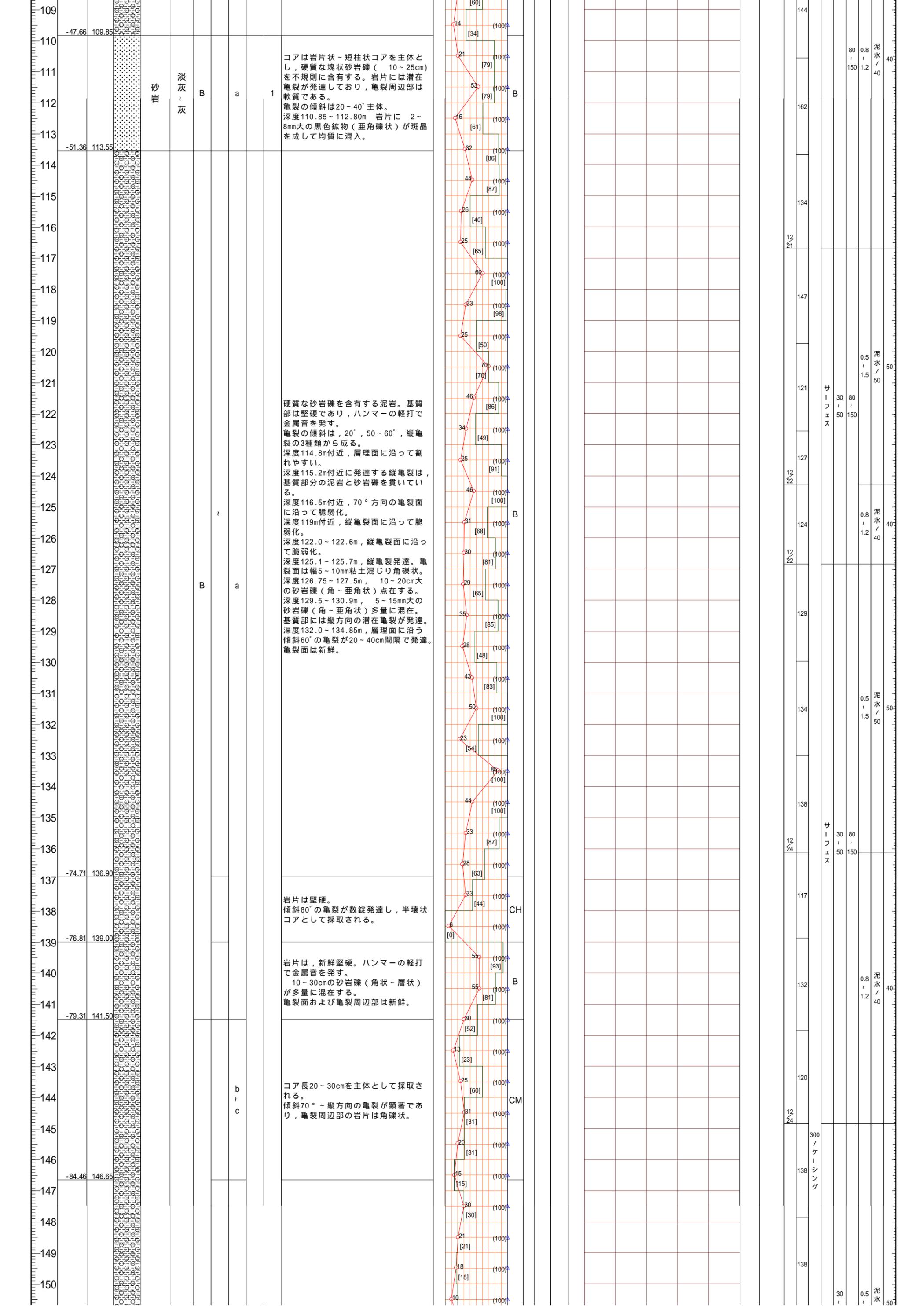
W M C

D S

サーフェス

400/ケーシング







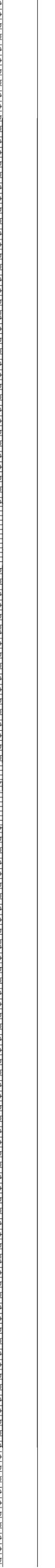
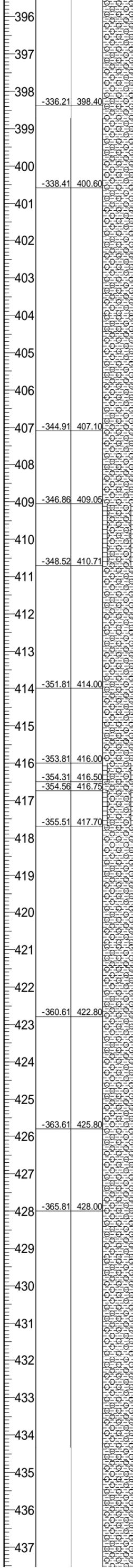












C		
B	a	
D	d	
C		
D	b	
E	d	
C	b	
E	d	
C	b	
B	a	
C	b	

60~80°方向の密着亀裂が発達。岩片自体は硬質。深度395.4~396.5m, 397.3~398.4m間では70°~縦方向亀裂に沿って幅数mm粘土挟在。その周辺は脆弱・多亀裂化。

棒状コア主体で採取。深度399.4~399.7m間, 70°亀裂面に沿って幅1cm角礫混じり粘土が挟在。

深度400.6~401.0m間, 幾条もの70°亀裂に沿ってスライス状のコアとして採取される。深度401.5~401.9m間, 40°方向の潜在亀裂に沿って割れやすい。深度402.6~404.3m間, 棒状コア主体で採取。深度404.8~404.9m, 405.75~405.85, 406.0~406.4m間, 砂岩礫混入。礫周辺の基質部は脆弱化し, 幅数cm細壊状コア。深度405.4~405.7m, 70°亀裂が数条発達。深度406.55~407.1m, 40~60°亀裂が発達。

棒状コア主体で採取される。スランプ構造に沿って密着亀裂が発達。

上盤との境界は幅1cm角礫混じり粘土状, 70°で接している。基質部に発達する方解石脈も破碎される。幾条にも発達するせん断面によって, 粘土混じり細壊状コアとして採取される

深度410.9~410.95m, 幅5cm粘土化。深度411.35m付近, 411.5~411.9m間, 412.5m付近, 網目状に亀裂が発達し, 幅数mm粘土挟在。深度413.0~413.3m, 70°亀裂に沿って幅数mm脆弱化。

深度414.0~414.3m, 粘土薄層挟在。深度414.25~414.6m間, 70°~縦方向亀裂に沿って粘土混じり鱗片状コア。深度414.65~415.0m間, 網目状亀裂が発達し, 粘土混じり細壊状コア。深度415.0~416.0m, 40°亀裂に沿って鱗片状, 指圧で掘削水がしみ出す。

粘土混じり角礫状コア  
破碎から免れた岩芯部。

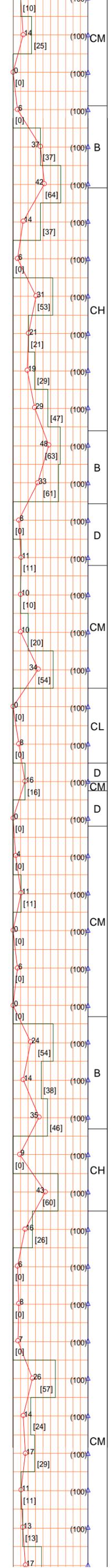
粘土混じり角礫状コア。

半壊状コア主体で採取。深度419mまで, 70°亀裂が約5cm間隔で発達し, 幅1~2mm粘土挟在する。深度417.9~418.1m, 418.3~418.5m間は70°亀裂に沿って細壊状コア。深度421.3~422.8m間, 10~20cm間隔で70°方向に幅5~15cm粘土混じり鱗片状コアとして採取される。

棒状コア主体で採取される。深度424.75~425.2m間, 湾曲した亀裂が発達。幅0.5mm粘土挟在する。

70°~縦方向亀裂が発達。亀裂面は概ね密着しているが, 深度427.2mでは70°方向亀裂に沿って幅数mm細壊状。

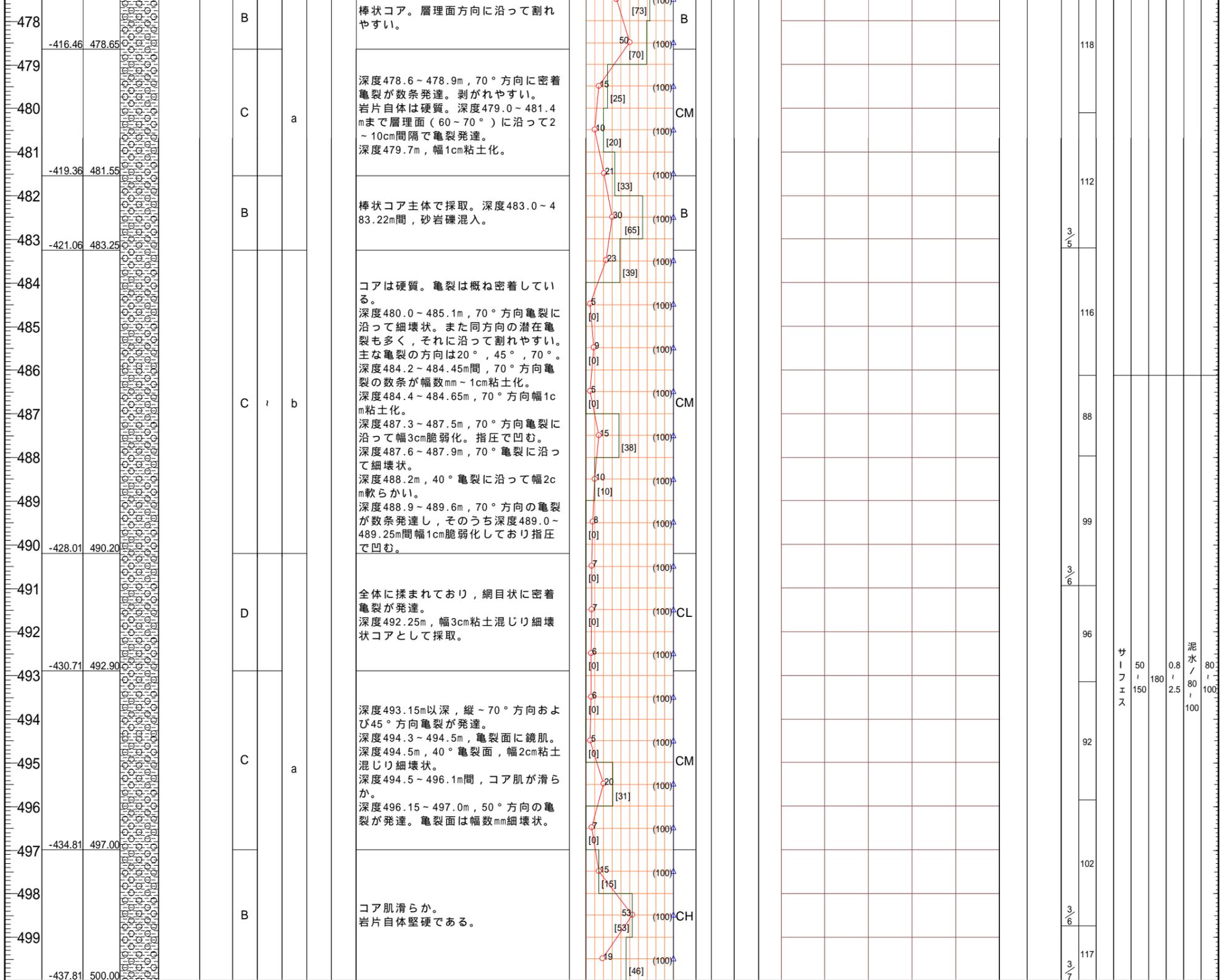
45~60°方向の亀裂が5~15cm間隔で発達している。亀裂面は概ね密着しているが, 深度428.15m, 429.15m, 429.4m, 429.75m, 430.5m, 432.4m, 433.1m付近の亀裂は幅0.5~1cm程度脆く, 粘土混じり細壊状を呈す。深度429.0~429.45m間, 縦方向に数条の亀裂が発達し, 亀裂面は幅0.5m粘土挟在する。深度437.7m以深から70°~縦方向の亀裂が卓越する。亀裂面は概ね密着しているもの, 深度438.1m, 438.45m, 438.9m, 439.9m付近の亀裂は亀裂面に沿って幅0.5~1.0mm粘土化。



154	2/28	90	123	100	146	124	106	114	113	104	122	139	106	107	98	115
-----	------	----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	-----

サイフエス	50	180	0.8	泥水 / 80	80
サイフエス	50	180	0.8	泥水 / 80	80





サーフェス  
50  
150  
180  
0.8  
2.5  
泥水 / 80  
100





